

地震災害について

地震対応

地震には予兆がありません。

地震は台風や大雨と違って事前に、いつどこで起こるのか予想することができません。いつどこで起きても地震に備える心と準備が必要です。

自分だけは大丈夫と過信していませんか？過去大きな地震にあった記憶が無い地域であっても、活断層は全国にあり、いつ大地震が起きてもおかしくありません。日本に地震で安全な場所はどこにもないと思っていたほうがいいでしょう。

地震速報

※震度3以上を観測した地域名(全国を188地域に区分)と地震の揺れの検知時刻の情報をお知らせする速報です。

地震発生時の行動

地震発生

まず、身の安全

- ・机の下に入る。
- ・クッション、雑誌などで頭を保護する。
- ・家具から離れる。
- ・ガラス面から離れる。

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まず身を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。

普段から家の中の安全チェックをしましょう。住宅用火災警報器も設置しておきましょう。



2分
〜
5分

大揺れがおさまった

台所やストーブなど火の始末をしましょう。避難の時は、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。



5分
〜
10分

家族の身の安全を確認、確保

- ・家族の安全の確認、確保
- ・災害情報、避難情報の入手
- ・避難のための出口の確保
- ・ガラス片や転倒家具の注意



10分
〜
半日

隣近所の安否確認、助け合い

- ・倒壊家屋や転倒家具の下敷きになっている人の救出
- ・火災発生時の消火活動
- ・けが人の救護



半日
〜
3日

2、3日分は自分でしのご

地震発生後数日間、水道、ガス、電気、電話等ライフラインをはじめ、食糧の供給が途絶えます。

2〜3日は自分でしのごるよう、生活必需品(非常用品)を備えておきましょう。